

船堀から長島(東葛西)、桜を眺めながら古刹と古木を訪ねる旅

6.4km



①一之江境川 親水公園

160本の桜がある、自然をイメージした親水公園です。春は二之江さくら公園の33本の桜のお花見、夏はじゃぶじゃぶ池で水遊びができます。



②新川千本桜

19種720本の桜が
皆様をお待ちしてい
ます。今や江戸川区
の桜のシンボルと
なった新川をお楽
みください。



③赤い橋(野瀬文橋)

大正から昭和の初期、古川に赤い橋が架けられました。写真左のページの建物は、当時「文床」という床屋さんで、姓が「野瀬」だったことから橋の名が野瀬文橋となりました。なぜ赤いのかは不明ですが、近くの妙光寺の山門は赤く塗られ、赤門寺と呼ばれていました。寺は魔よけとの説もあります。橋際の枝垂れ桜は4月中旬頃開花します。



④二之江神社の大ケヤキ

古川親水公園のほとり、妙勝寺の対岸二之江神社の境内に、樹齢500年、幹周約5m、高さ20mのケヤキがあります。500年の間静かに古川を見守っていたのでしょうか。



④妙勝寺

4月上旬に妙勝寺の山門をくぐると、ここは極楽浄土かと思わせる美しいソメイシロに出会えます。江戸名所図会にも描かれた、800年の歴史を持つ名刹です。



⑤宇田川家長屋門

江戸時代に建てられた茅葺の長屋門でしたが、茅葺の調達が困難で瓦屋根に建て替えられました。先祖は宇喜田村を開拓した宇田川喜兵衛で、屋敷周辺の古木が見事です。



⑥熊野神社のハナモモ

おくまん様と呼ばれる熊野神社は江戸川を上下する船人の信仰を集め、宮の前を通る船は帆を下げ、航路の安全を祈りました。3月下旬の花桃が美しいです。



⑨葛西駅前のサルスベリ

駅前広場の西側に紫の花を咲かせるサルスベリが美しいです。見頃は7～9月



⑧東善寺の イチョウ

本堂前の大イチヨウは、樹齢400年と伝えられています。江戸時代初期に植えられたようです。



⑦正円寺のサルスベリ

本堂脇に植えられている樹齢800年と伝わる白いサルスベリ。古木でもこれほどのサルスベリは少ないです。平成の初めに宮崎から嫁入りしました。

